

# Discovery H. S. Kanzaki

ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

2023. 6. 28

第496号①

兵庫県立神崎高等学校

TEL 0790-32-0209



夢を発見し実現できる学校



6月15日・16日に、神崎高校の文化祭である神高祭が開催されました。今年も趣向を変えて、体育館に生徒全員が集まった形で実施されました。

1日目は文化部（書道部、ボランティア部、家庭科部、茶華道部）のステージ発表や音楽選択者による楽器演奏・合唱の発表があり、一体となった会場は大いに盛り上がっていました。

## 神高祭 『Amazing Heatbeat (かつてない鼓動を)』



1日目、開会式に続き、文化部のステージ発表が行われました。

まず初めに、書道部のパフォーマンス。続いてボランティア部が「エコキャップ運動」などの活動について報告をしてくれました。家庭科部の着付けの後、茶華道部の生け花では、音楽に合わせてフラワーアレンジメントをおこない、ステージに彩りを与えてくれました。

最後に、音楽の授業選択者。1年生・3年生それぞれが、授業で練習してきた成果を存分に発揮してくれました。

## ステージ発表①



2日目は、吹奏楽部の力強い演奏から始まり、生徒会のソーラン節で、オープニングを盛り上げました。その後は、各クラスが力を入れて作成したドラマ鑑賞にはじまり、生徒会が企画した「ものまねグランプリ」「IPPOZグランプリ」と盛り上げ、会場を大いに沸かせてくれました。その仕上げは、当日のスペシャルゲスト（からし蓮根、祇園）を吉本興業からお迎えし、会場は大盛り上がりとなりました。

ラストの合唱コンクールでは、その練習の成果をしっかりと披露してくれました。優勝は3年2組。さすが最上級生だけあって、素晴らしいハーモニーを奏でてくれました。



## ステージ発表②

# Discovery H. S. Kanzaki

2023. 6. 28

第496号②

兵庫県立神崎高等学校

TEL 0790-32-0209



ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

夢を発見し実現できる学校

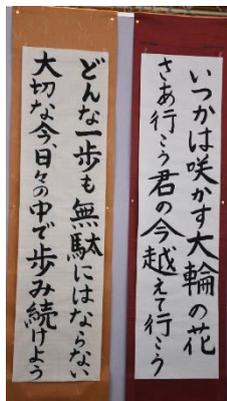


また、昼休み時間のみでしたが、家庭科部や茶華道部の食品販売や、PTAの飲み物販売が行われ、賑わいを見せました。

体育館において、美術授業で作成したアート、書道部・書道授業の作品、家庭科部・茶華道部などの作品が展示され、また、国語科では、全校生一人ひとりが思いを込めて書いた、「人を愛する歌」も展示されました。それぞれに力一杯完成させた作品は素晴らしい出来栄で、見る人を魅了しました。



## 展示・販売



閉会式では各種受賞者が発表されました。短歌の部門は各学年3首ずつが特選として選出。クラスドラマ部門の神崎アカデミー賞は3年1組、プログラム表紙絵部門は安達好さん(2年2組)がそれぞれ受賞しました。また、合唱コンクール部門では3年2組が優勝し、最上級生として団結力を示してくれました。久々の全面開催、公開となり、大いに楽しめた2日間でした。

## 閉会式・表彰

**<一粒万倍>** ディスカバリー新聞第496号は、本校の文化祭である神高祭について掲載しています。6月15日(木)の午後から16日(金)にかけて開催しました神高祭ですが、4年振りに来賓の皆様、全学年の保護者の皆様にご観覧いただく形で実施することができました。そして、神高祭の内容もコロナ禍前に戻し、合唱コンクールを復活させるなど工夫を凝らしたものとなりました。今年の神高祭は、展示、舞台発表等のすべてを体育館で行い、生徒全員が参加できる形にした点が従来と大きく変わったところでした。また、生徒会企画として「ものまねグランプリ」や「IPPON グランプリ」を開催し、生徒全員で盛り上げ、ともに楽しめる企画が多かったことが今年の神高祭の特徴でもありました。それに加え、生徒支援部長企画として、吉本興業の漫才師2組をスペシャルゲストとしてお迎えし、会場は笑いの渦に巻き込まれました。クラス対抗の『合唱コンクール』は、どのクラスも昼休みや放課後の時間を活用して一生懸命練習した成果が感じられ、レベルの高い大会だったと思います。今年の神高祭のテーマ「Amazing Heartbeat (かつてない鼓動を)」どおり、生徒の笑顔がはじける素晴らしい神高祭だったと思います。また、PTA役員の皆様にも飲料水の販売でお世話になり、神高祭を盛り上げていただきました。感謝申し上げます。最後になりましたが、山名町長様、入江教育長様をはじめとするご来賓の皆様、保護者の皆様、ご多用の中、本校の神高祭に足をお運びいただき、誠にありがとうございました。



神崎高校のHPはコチラ